

清流

# ポールスター

発行

清田地区町内会連合会  
 〒004-0841  
 清田区清田1条2丁目  
 TEL 883-7600  
 FAX 883-8057  
 発行責任者 伊藤義雄

皆さんはご存知でしょうか？全国的にも有名なブランドほうれん草・ポールスター（注：北極星の意味を持つ）が我が清田地区・有明にあります。この清田地区こそがブランドほうれん草・ポールスターの発生の地なのです。私たちは、現在でも苦勞を重ね、愛情を込めて農業を営み続けて美味しいほうれん草を生産されている高橋さんにお話を伺うことができました。なぜ有明にほうれん草なのか。その答えは土壌にありました。畑と聞いて私たちが思い浮かべるのは黒色や茶色の土地でしょう。でもこの土はちよつと乾いた感じのする白みがかつたグレー色。それはまさに火山灰土の積もつたとても水はけのよいが良い土であることの証明です。これがほうれん草の栽培に大きな利点を備えた土だったのです。さらに、野菜の中でも特に鮮度が命の葉野菜



## 地域野菜は有明発信 ブランド野菜 『ポールスター』



にとつて、有明は札幌という大都市・大消費地中心圏からも十二キロ圏内という立地条件により、収穫後、市場に より早く鮮度を保つた状態で供給できる非常に有利な環境にあります。そういった条件がそろつたことにより、昭和四十七年から、水田の辺作として全国を代表するブランドほうれん草がこの清田地区で栽培生産されてきました。また、ほうれん草は暑さに極端に弱いことから、築地市場でも、夏場には本州産に代わつて北海道産のブランドほうれん草・ポールスターが主として取引されています。この美味しさは、平成十年にはテレビでも取り上げられたそうです。ご覧になつた方も多くいらつしやつたのではないのでしょうか？

さて、ここまで読めばみなさんの気になるところはどこで購入できるのか？という部分かもしれませぬ。もちろん既にご存知の方もいらつしやるとは思いますが、実はこのポールスター、市場を通してはもろろんですが、



産地直送便として朝収穫されたものをその日のうちにそのまま私たちの食卓に並べることができるとです。これは清田地区に住んでいる私たちならではの大きなメリットではないでしょうか。近郊のスーパーや市内のデパートで産地直送便、直売コーナーにて購入することができません。

ポールスターを作る上での一番難しいことは？という質問に、高橋さんは「水やりですね。多すぎてもいけないし、かと言って少なすぎてもいけないんです。気を使いますね。」と教えてくれました。私たちが高橋さんの畑を訪ねた日もお仕事中。一日も休むことなく、苗を植え、収穫したり、水をあげたり。ポールスターも手作業で判別し



# — 町連第6回 — パークゴルフ大会



今年も体育部主催の「パークゴルフ大会」が六月二十六日(日)好天に恵まれ厚別川緑地白鳥コースで男性三十

## 青空の下熱戦!!

ながら一つ一つ丁寧に収穫されていて、とても大変な作業であることは一目瞭然。頭が下がる思いでいっぱいでした。このように手間のかかる大切なお仕事であるからこそ、そこにはまた一つ現代社会の抱える問題が。高橋さんは最後にこんなお話をしてくれました。「農家の後継者不足によつて有明の農家はもう続かないんですよ。私たちの代まででしょうかね。」と。今では残

る有明のポークラスター生産農家もつたの五軒。その五軒のどの農家でも今の代に続く後継者がいないとおっしゃいます。高橋さんも先代を引き継いだもとはサラリーマンでした。私たち消費者に今できる事は、この地元ほうれん草を精一杯応援することだけです。もつともっと地域住民が地元でとれるブランド野菜の存在を知り、広め、バックアップしてほしいと農家

### 入賞者は次の方々です

#### ◎ 男子の部 ◎

- 優勝 近藤 清治 真栄第2町内会
- 2位 近松 定雄 美しが丘町内会
- 3位 石田 義孝 真栄団地町内会

#### ◎ 女子の部 ◎

- 優勝 寺岡 芳子 真栄第1町内会
- 2位 宮下美恵子 真栄第4町内会
- 3位 細川くに子 真栄第2町内会

## 「秋の稲刈りが楽しみです」

### 清田小学校で5年生が田植えに挑戦



今年開校一〇四年を迎えた清田小学校では、学校のグラウンドの一角に設けられた水田で五年生の児童たちによ

のみなさんも強く望んでいます。この清田地区にはこんなによいものがあるんだ！これぞまさに清田地区の誇れる食文化です。地域住民による地域の食文化と農家を営まれる皆さんを元気にし、地産地消で応援していきましょう！

(文・イラスト)  
大窪淑絵



り、五月二十五日に田植えが行われました。

この水田は、札幌清田ライオンズクラブが無償で提供し、地域の児童たちがお米作りを体験することによって、毎日食べているおいしいご飯——お米がどうして作られたのか、その努力を知ってもらうこと、また、トンボやカエルの生息を観察するなど体験学習を通じて自然を愛する心を育んでもらうのが目的。

田植えに先立ち、清田地区町内会連合会の役員でもある林義隆氏が「昔とったキネツカ」で田植えの要領を指導し、さっそく水田に入った児童達は、泥んこに足をとられて悪戦苦闘しながらも、歓声をあげて初体験の田植えに挑戦しました。

清田小学校で、学習の水田として利用することになった田んぼの名称は、児童たちのアンケートから「ゆめ田んぼ・あしりべつ」と名づけられました。(清水延明)



# 3氏に 区長表彰



区長を囲んで記念写真  
(左から高橋氏、中野区長、清野氏、高杉氏)

町連防災・防犯部長、前東真栄町内会長)、高橋 勲(前有明町内会長)、清野 孝雄(前清田町連保健衛生部長)の三氏に中野清田区長から感謝状が贈呈されました。併せて、清田町連会長からも感謝状と記念品が贈呈されました。今後とも清田地区の発展にお力添えをお願いいたします。

六月二十二日、清田町連理事一日研修において、永年にわたり町内会・自治会等の役員として、地域振興活動、防災・防犯、保健衛生等の向上に尽くし、地域の発展に貢献された高杉 彰(前清田

## トミヨって 知ってる？

有明町内会前会長の高橋さんから珍しい魚がいるという情報が広報部に届いた。その名も「トミヨ」。まるで女性のような名がつけられたその魚に興味を持った我々はその調査に乗り出した。とりあえず、魚と言えは水族館というところで、「サンピアザ水族館」に問い合わせしてみた。すると対応してくれた学芸員の岡田さんが三年前の豊平川の淡水魚と水生昆虫調査の際、実際に有明で「トミヨ」を確認したという！

正式名称は「キタノトミヨ」。昔からこのあたりの川でよく釣れた魚として「トンギョ」という魚がいたそうだが、その「トンギョ」がまさに今回の幻の魚と言われた「キタノトミヨ」だった。頭にとげがあるトゲウオ目、トゲウオ科の珍しい魚。冷帯を中心に分布し、世界的には十種程度の種類が存在する。東北以北・北海道・ユーラシア・北アメリカの流れの緩やかな河川や池に分布している冷水性の淡水魚で、成魚でも全長三〇〜六〇mmほどの小さな魚。背びれに「棘(キョク)」があるのが特



上：キタノトミヨ 下：エゾトミヨ  
(北海道新聞社刊「北の魚類写真館」より)



徴で、その形態から「とげうお」と呼ばれることもある。岡田さんの話によれば、トミヨは泳ぐ力がそれほど強くはないため、本来の自然のままの姿をとどめた川にあるような「よどみ」や沼地といった場所に生息しているのだそうだ。現在のようになきれいに護岸工事が行われ、人工河川になってしまった一定の流れの川には生息できず、年々その生息数は減少傾向にある。「絶滅危ぐ種」に指定し保護している県もある。

取材の後、岡田さんと高橋さんに同行して現地取材を試みた。背丈ほどもある笹の葉をくぐり、昔よく道端で目にしていた豊富な水草の群生を踏みしめ、たどりついたその場所へ行ってみると、見てびっくり！あしりべつ川を見慣れている我々にとってもまさにこんな場所があったのか！と驚きとため息の連続。あしりべつ川の旧河川(古川)にある溜まり。この池のような沼のようなたまりに「キタノトミヨ」はいらぬのだ。残念ながら、池の中までの調査は不可能だったために個体としては確認できなかったが、そこに生息していることは間違いないようだ。



サンピアザ水族館の岡田学芸員と現地視察

あしりべつ川には、他にもウグイ、ヤマベ、ニジマス、ヨシノボリ、鯉、鮒、ヌコマチブ、ピリンゴ、タイリクバラ、ウキゴリ、タナゴ等の多くの魚、そしてゲンゴロウ、ヒメゲンゴロウ、ガムシ、水カマキリ、マツモムシ等の水生昆虫が生息している。そして岡田さんによれば、おそらくあしりべつ川には、個体としては確認できなかったものの「エゾトミヨ」という希少価値の高い魚もいるのではないだろうかということだ。改めて有明のすばらしい自然と清田地区の誇りをたくさん胸に感じ、感激して取材を終えたのだ。 (大窪淑絵)



# 札幌市立 真栄中学校



校 長  
鹿 討 譲 二

〒004-0811  
札幌市清田区美しが丘1条1丁目2-10  
電 話 884-6561  
FAX 884-9485

シリーズ学校紹介②

国道三十六号線に隣接し厚別中央通りに面して建つ札幌市立真栄中学校、チューリップと芝草が彩りを添える校門に立つと正門三階の窓に貼られている「合唱部金賞おめでとう」の文字が目飛び込んできた。

自然環境やゆとりを中心にしたニュータウンが進む清田区の恵まれた条件の中に位置する学校。

平成二年四月平岡中学校から分離し生徒数四八八八、十二学級で開校、昨年は開校十五周年を迎えた若い学校である。現在では生徒数八七四人、学級数が(特別支援二)二十五と市内でも有数の大きな学校となっている。

鹿討譲二校長も七代目、教職員五十九人と共に「生徒の良さを生かし生徒の活動が活発な学校」を目指している。学校では「自然を愛し風雪に耐えて立て」を校訓に、望まれる生徒像とし

て「健やかで意欲的に学ぶ心豊かな生徒」さらに「頑張る心、学ぶ心、思いやる心」を様々な場面で指導し学業、運動でバランスのとれた教育に取り組んでいる。その為、伸び伸びと学ぶ生徒達の姿が見受けられた。

部活動も活発で現在十五の部に六四六人が(全校生徒の七四%)入部し、若さを発揮している。これだけの部活動があり、活動が充実している中学校は市内でも他に無いそう。因みに人氣はバドミントン部で九十九人の大所帯という。

文化部で合唱部は昨年の「全国NHK学校音楽コンクール」と「全日本合唱コンクール」の全国大会で優勝(金



賞)を手中にしている。

学校では音楽担当の三澤先生を中心に全教員が協力して、日常の授業に「全校合唱」を取り入れている。「日本一」は全校が一つになった嬉しい贈り物ではなからうか。

生徒達は毎日、校門の「日本一」の冠をくぐり通学している。「生徒達の意識の中に誇り、プライドが育ち、その波及効果が勉強、部活にも現れ自信に満ちた態度につながっている」と三澤先生は話してくれた。更に校歌が混声三部合唱で編成されており正に音楽II学校づくりの感である。

スクールバンドも毎年優秀な成績を残しているという。今年も大いに期待したい。

体育系も中体連札幌選手権大会、全道大会、全国大会に駒を進め素晴らしい結果を上げている。昨年はバドミントン男子が全道大会三位、陸上男子の棒高跳びで全道優勝、剣道の個人で全道優勝、硬式テニスで全道中学校団体戦で男女優勝、今年に入ってソフトテニス部の女子が全道中学校選抜大会で一位と三位に入賞している。

活発な部活動の陰には保護者の熱い応援、生徒達のひたむきな努力、先生達の熱心な指導があるのを見逃せないと思う。

また、生徒会も意欲的で会員の意見、要望を取り入れ「よりよい学校づくり」



に情熱を注いでいるという。

鹿討校長に悩みはと質問すると「個人的だが学校が大きければ目が届かない場面も出てくるので大変、先生方も苦労をかけている」と答えてくれた。学校では更に授業を充実させようと教職員が一丸となって取り組んでいる。教育は社会人としての人間形成に必要で大切なカリキュラム、望ましい授業を目指す教職員に頭が下がる思いがした。

今日も教室、体育館、グラウンド、コートから元気な生徒達の声が響いていた。生徒達は幸せだ。

(小山田義信)



## ●真栄ボーイズ●

今年で結成30年になります。チームのモットーは、失敗を恐れず、自分で考え自ら行動できるようになることを念願としております。

大会の成績はそこそこですが、全道大会の出場が一度もありませんので、その出場が夢です。

当少年団は、平成7年に社会体育優良団体として文部大臣表彰、札幌市優良青少年団体として市長表彰、平成9年に日本スポーツ少年団表彰の授賞の恩恵をいただいています。

選手募集のエリアは、真栄団地、美しが丘小学校、美しが丘緑小学校の地域で、1年生から6年生までの男女です。

連絡先：松田 徹 ☎881-3677



## ●清田ジャイアンツ●

清田ジャイアンツのモットーは「明るく、楽しく、元気よく」で現在、清田小、清田南小、有明小に通う子どもたちで活動しています。野球を通じて、正しいマナーとルールを学び、体力・技術の向上を図り、より多くの友達ができればと願っています。

現在17名の選手達がユニホームも一新し、元気に白球を追いかけてがんばっています。

清田小、清田南小、有明小に通う野球に興味のある元気な小学生の入団を歓迎します。

連絡先：須貝 聖 ☎881-3708



## 少年クラブ紹介

シリーズ①

## 少年野球

今号から地区内の子どもたちのクラブや活動などを紹介していきます。

最初を飾るのは、3つの少年野球チームです。優勝を目指して猛練習に励んでいます。みんなで応援しましょう。

## ●真栄ビクトリー●

今年のチームは、スーパースターはいませんが、チームワークが大変に良く、コツコツ一人一人が努力し、最後まであきらめないチームです。

また自主練習も六年生が中心となり積極的に行い、個人のレベルも上がっています。今後に変期待が持てます。

チームのモットーとして全員が明るく大きな声で挨拶し全力でプレーすることです。

現在部員数32名

キャプテンを中心にまとまりのある明るいチームです。誰でもすぐ仲良くなれるチームです。低学年(1年生)からでも気軽に入部できます。野球が大好きな子供は是非、真栄公園グラウンドに遊びに来て下さい。

一緒に野球をやりましょう!!

連絡先：成田 芳美 ☎881-2344





### 清田地区町内会連合会主要事業

月	事業名・内容
平成17年 4月	・定期総会(総務部) ・春の交通安全街頭啓発(交通安全対策部)
6月	・地区懇談会(総務部) ・理事一日研修(総務部) ・パークゴルフ大会(体育部)
7月	・見学研修会(保健衛生部) ・防災防犯講習会(防災防犯部) ・夏の交通安全街頭啓発(交通安全対策部) ・一日見学研修(女性部) ・歩く運動(体育部) ・連合会だより「清流あしりべつ」発行(広報部)
8月	・青少年を見守る店巡回(青少年育成部) ・地区対抗壮年野球大会(体育部)
9月	・清田区防災訓練に参加(防災防犯部) ・民児協・福祉のまち合同視察研修(福祉厚生部) ・秋の交通安全街頭啓発(交通安全対策部) ・混合ソフトボール大会(体育部)
10月	・共同募金活動(福祉厚生部)
11月	・冬の交通安全街頭啓発(交通安全対策部) ・大縄とび大会(青少年育成部) ・ミニバレーボール大会(体育部) ・連合会だより「清流あしりべつ」発行(広報部)
12月	・防犯パトロール(防災防犯部) ・一円玉募金寄付(女性部)
平成18年 1月	・新年交礼会(総務部)
2月	・パソコン講習会(総務部) ・健康づくり講座(保健衛生部) ・玉入れ大会(体育部)
3月	・パソコン講習会(総務部)

### 清田地区福祉のまち推進センター主要事業

月	事業名・内容
平成17年 5月	・定期総会
7月	・バス見学小旅行（一人暮らしのお年寄りをご招待、近郊の施設を見学）
9月	・「こがもちゃん」ミニオリンピック大会（就学前のお子さまと親を対象にした子育て支援） ・合同視察研修（町連福祉厚生部、民児協との三者による福祉施設視察）
10月	・研修会（福まち運営委員、協力員などを対象に講師を招いての研修会）
11月	・友愛訪問（一人暮らしのお年寄りにお弁当とお花をお届けします）
12月	・お楽しみ会（お年寄りと「こがもちゃん」との三世代交流）
平成18年 3月	・ほほえみ交流会（一人暮らしのお年寄りを対象にお食事とゲームなどで交流）



交通安全街頭啓発

歩く運動



玉入れ大会

福まちバス小旅行



福まちほほえみ交流会

福まち「こがもちゃん」ミニオリンピック大会

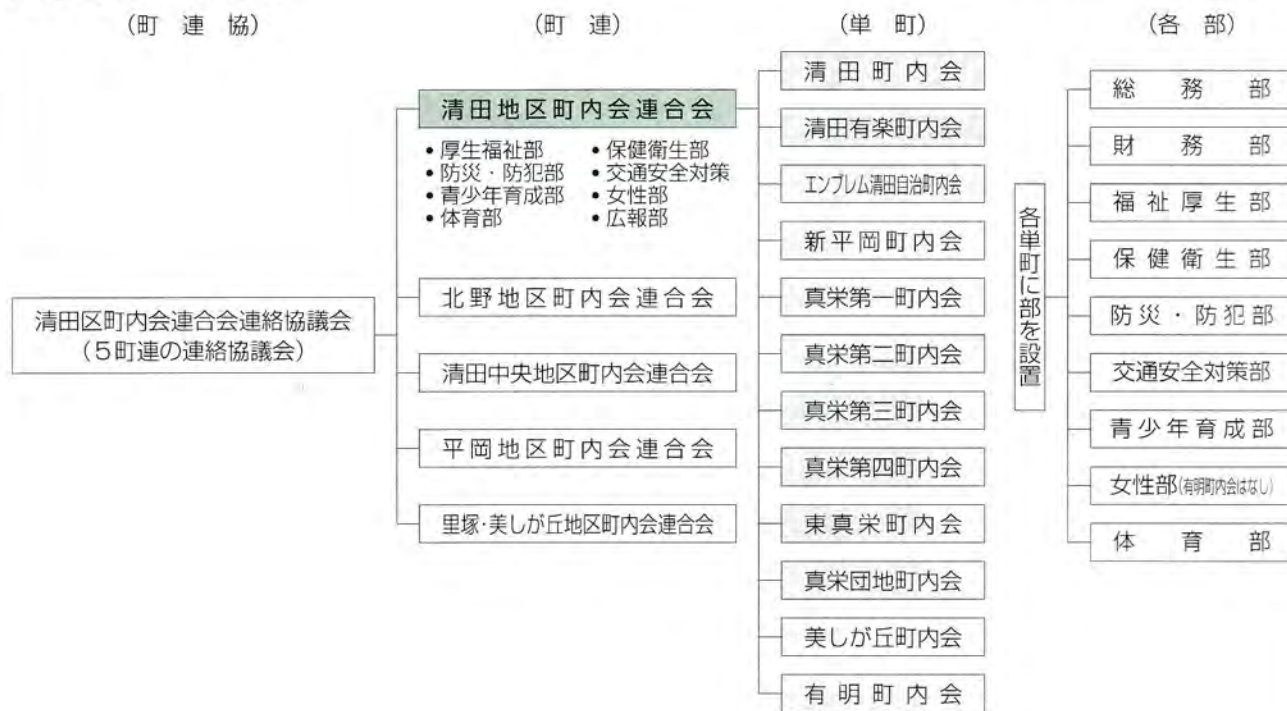


福まちお楽しみ会



# 町内会系統図

平成17年4月17日現在



## 平成17年度清田地区町内会連合会役員

役 職	氏 名	所属町内会	備 考
顧 問	長 岡 武 夫	清田町内会	
	林 茂	清田町内会	
	紙 栄 吉	東真栄町内会	
会 長	伊 藤 義 雄	真栄第二町内会	
副 会 長	武 田 幸 雄	エンブレム清田自治町内会	
	牧 野 晃	真栄第四町内会	清田地区福祉のまち推進センター委員長
	竹 田 輝 夫	真栄第一町内会	真栄第一町内会会長
監 事	畠 山 昇	新平岡町内会	
	清 野 廣 一	真栄団地町内会	真栄団地町内会会長
福祉厚生部長	天 下 一 男	真栄第四町内会	清田地区民生委員・児童委員協議会会長
保健衛生部長	日 野 脩	真栄第一町内会	
防災防犯部長	宮 下 隆 敏	東真栄町内会	
交通安全対策部長	林 義 隆	真栄第四町内会	清田地区交通安全指導員会支部長
青少年育成部長	林 憲	清田町内会	清田地区青少年育成委員会会長
女性部長	河 邑 俊 子	清田有楽町内会	
体育部長	住 吉 誠 一	真栄第一町内会	清田体育振興会会長
広報部長	田 崎 克 典	真栄第三町内会	真栄第三町内会会長
理 事	林 正 明	清田町内会	清田町内会会長
	八 田 恒 男	清田有楽町内会	清田有楽町内会会長
	佐 藤 薫	エンブレム清田自治町内会	エンブレム清田自治町内会会長
	伊 藤 賢 治	新平岡町内会	新平岡町内会会長
	氏 家 正	真栄第二町内会	真栄第二町内会会長
	阿 部 哲 夫	真栄第四町内会	真栄第四町内会会長
	大 前 弘	東真栄町内会	東真栄町内会会長
	澤 田 幹 夫	美しが丘町内会	美しが丘町内会会長
	川 瀬 栄 一	有明町内会	有明町内会会長



# 清田まちづくりセンターのホームページ(HP)が開設!

## 清田まちづくりセンター

住所: 清田1条2丁目5-35 (区民センターと併設) 電話番号: 011-883-7600

- ▶ トップページ
- ▶ まちづくりセンター
- ▶ 町内会連合会
- ▶ 福祉のまち推進センター
- ▶ 町内会区域図
- ▶ 関連リンク
- ▶ 子育て支援

Kiyota All rights reserved  
2004

♪ちよこっとショット♪



あしりべつ川の清掃 ご苦労様でした!



子育て情報も満載  
(去年の「こがもちゃん」より)

### 新 着 情 報

更新日: 2005/6/20

2005/6/19  
あしりべつ川の会の河川清掃  
→ 終了しました  
70名の皆様に参加されて  
とてもきれいな川になりました

2005/7/17  
第30回清田町連歩く運動のご案内  
詳細はこちらをクリック!

#### 第6回清田地区パークゴルフ大会のご案内

日時: 平成17年6月26日(日)  
8時集合(清田公園テニスコート横)  
8時30分 ~ ゲーム開始 ~  
会場: 厚別川緑地パークゴルフ場  
白鳥コース  
申込・詳細: 平成17年6月20日(月)までに  
清田まちづくりセンター(883-7600)へ

町連、福まちの行事案内などの情報に加え、子育て情報やまちのトピックも掲載しています。是非ご利用ください。

情報収集やデータの更新などの管理運営は広報部で行っています。耳寄りの情報があれば清田まちづくりセンター(883-7600)までご連絡願います。

#### 町内会連合会とは (町連)

町連とは、単位町内会が集まったものを言います。その役割は単位町内会だけでは解決できない、処理しきれない問題を解決していくための組織です。

#### 福祉のまち推進センターとは (福まち)

福まちでは、同じ地域の人たちがお互いに支え合うことで、行政だけでは手の届きにくい、きめ細やかな活動を行うことを目的としています。

#### 交通機関

中央バス停  
「清田小学校」下車  
ご利用路線: 月62/南62

アドレス: <http://www16.ocn.ne.jp/%7EKiyota/>

## 編集後記

今年度から「広報部」が新設されました。任務は「連合会だより」の発行とホームページの管理運営です。広報部の初仕事は、今までの概念にとらわれず、地域の皆さんに「読んでもらえる」ものにしたという意向のもと、紙面を見直し、部員自ら足を運び、取材して「今、旬(しゅん)」を伝えるという意気込みで、「まちおこし・地域の発見」に努め記事にしました。

これからも「皆さんに待たれるものを提供したい」と張り切っておりますが、その道の専門家が勢隠れていってしまうと思しますので、我々の気付かない情報、話題提供、アドバイスなどお近くの左記広報部員までお寄せ頂ければ有り難いです。

十名の部員をご紹介します。

- 大窪 淑絵 (真栄第二)
  - 小山田 義信 (真栄団地)
  - 紙 満雄 (東真栄)
  - 篠島 富美子 (真栄第四)
  - 清水 延明 (エンブレム)
  - 相馬 義弘 (新平岡)
  - 田崎 克典 (真栄第三)
  - 長屋 俊一 (真栄第二)
  - 八田 恒男 (清田有楽)
  - 日野 脩 (真栄第一)
- (50音順)